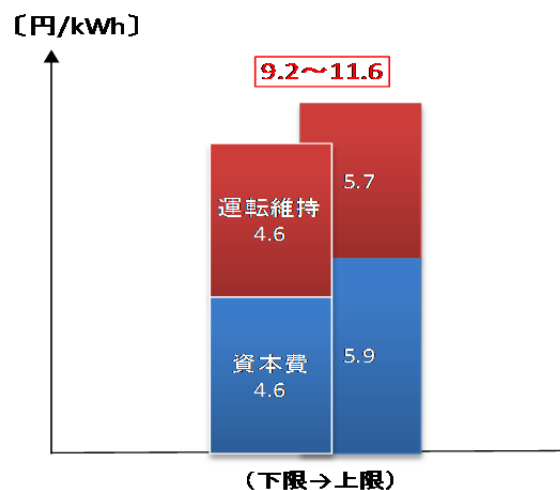


## (5) 地熱

- 地熱については、再生可能エネルギーの中では、長い年月にわたり、安定的な発電が可能という特徴があり、コストも 9.2～11.6 円/kWh と試算され（割引率 3%、設備利用率 80%、稼働年数 40 年）、コスト的には原子力や石炭と同レベルと言える。
- ただし、初期投資コストとしては大きい地熱資源量の調査費用は含まれておらず、今後、導入量を拡大するために、例えば、規制区域外から規制区域内の地下の熱源に向けて斜め掘りすることとなった場合、水平方向の距離が長くなればなるほど、追加的な投資も増え、掘り当てる確率も下がっていくこととなる。
- また、地熱の立地場所は、電力会社の系統から遠いケースが多く、電源線のコストの問題もある。



(図 1) 地熱発電の発電コスト (2010年・2030年)<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 地熱については、発電コストに大きく影響するような技術革新等を想定していないことから、2010年と2030年のモデルプラントの発電コストに差はない。